

令和3年11月3日(水) 都工・東高校練習試合

都工剣道場にて。東高の渡辺先生と部員、鶴見商の青木先生が来校。合同で準備体操、素振りの後、分かれて基本稽古。試合稽古を3回。2回は6人戦で、最後は総体のメンバーで5人戦で行う。都工の試合を観ているのだが、なかなか有効打突にならないのが難点。有効打突になるには何かが足りない。道場の長辺を使って追い込みの稽古を合同で行う。地稽古。東高、渡辺、青木両先生が上座、都工と私が下座に並び、回り稽古を行う。東高部員全員と渡辺先生、青木先生と稽古できた。自分の動きと機会のとらえ方には不満。稽古は嘘をつかないと思う。終礼で、6日(土)の総体での健闘を祈って終える。

令和3年11月6日(土) 大阪高校総体 男子団体

岸和田市総合体育館にて。都工の引率・監督する。9時入館、サブアリーナで指定の時間にアップさせる。時間終了時、まだ部員は稽古したそうであったが、運営のルールを守るように諭す。

1回戦・対生野高4-1、2回戦・対金光八尾高4-0で勝利。3回戦・対興國高0-2で敗れる。中堅戦まで0-0タイで善戦したが、副将戦でリードを許し、大将戦で決着。興國高は決勝で代表戦で優勝校と全く互角に戦う。それを見ても部員たちは本当によく頑張ったと思う。心地よい感覚で会場を後にする。

令和3年11月6日(土) 牧野明剣館

三中にて。いつものとおり、準備体操、素振り、始礼、基本稽古、地稽古、切り返しを行う。この毎回の単調かつ丹精を込めた繰り返しを稽古とつくづく実感する。合間の一般の休憩時に小学生の試合稽古。実愛と佑弥の試合を繰り返す。ここまで積み上げてきたことを最大限発揮できるようにと思う。

令和3年11月7日（日） 枚方秋季総体 小中学生の部

総合体育館2Fにて。開館とともに受付で健康チェック。スタート前からの準備に感謝。

午前は中学生、午後は小学生。開会式。会長挨拶。剣道修業の中で試合の大切さ、それができるようになったことの喜び、運営にあたっていただいている方々への感謝。一方で、大会参加者・関係者から感染者を出さないこと、そのために運営に細心の注意を払っているの、運営のルールを守ること、そして感染症対策特別試合ルールを守って試合すること。午前、午後ともほぼ同様に話す。選手は澆刺としたフレッシュさを感じさせる試合を展開。明剣館から出場した子ども達も懸命に試合をしていた。得るものも多かったと思う。夕刻、心地よく会場を後にする。

令和3年11月18日（土） 牧野明剣館

三中にて。佳音と木刀の稽古法、23日(火)の審査に向けて総仕上げ。始礼の後、面を着けて基本稽古。いつものメニューを一通り行う。この日々の繰り返しが極めて大切であると思っている。休憩をはさんで、一般の地稽古から外れて、小学生の23日(火)の級審査に向けての最後の稽古の指導。青田さんに佳音の相手をしてもらう。審査のメニューを繰り返して、足りないところを徹底的に補強する。23日の審査の朗報を楽しみに待つ。

令和3年11月25日（土） 牧野明剣館

殿二小にて。始礼で、一昨日の昇級審査で佳音が1級、実愛と佑弥が4級合格の披露。木刀の稽古法。私が前で元立ち、佳音、実愛、佑弥が懸り手で距離をとって行う。麺をつけて基本稽古。私と佳音が元立ち、佑弥と実愛を受けた後、佳音と交互に行う方法。松田君と青田さんは2人で別メニュー。基本稽古を徹底的に行う。佳音との基本稽古で私もしっかりと行えた。

令和3年11月27日（土） 牧野明剣館

三中にて。早めに道場に入って1人で清掃。青田さんと剣道形の稽古。ところどころしっくりといかないところがあった。こまめに稽古をする必要を感じる。面をつけて基本稽古、地稽古。今日は久しぶりに清水さんが来訪。活気ある稽古になる。

令和3年11月30日（火） 牧野明剣館

三中にて。8時前に道場に入る。一般の稽古の地稽古に加わる。深尾君、光崎さん、青田さんと。支度していきなりの地稽古、動きの硬さが自分でもわかる。皮肉にも稽古を終えたところで、うっすら汗を書いてこれから動けるという感じ。明日から12月、1年のいい締めくくりができればと思う。